

千寿の郷 かわら版 新年特大号

介護老人保健施設 千寿の郷
足立区柳原2 33-6
TEL 03-3870-4621
FAX 03-3870-5228
2008年1月8日 116号

ホームページ <http://senjunosato.kenwa.or.jp/>

千寿の郷ブログ毎週更新中。

ホームページよりアクセスしてください！



謹賀新年 ~2009年 年頭の挨拶~



新年は、人生の一つの節目

あけましておめでとうございます。

利用者・家族の皆様は、新年をどのように迎えられたでしょうか。

例えば「去年はいい年だった。今年も引き続きいい年になるように」「去年は、チョッと辛いことがあったが、新年を迎えて心機一転頑張ろう」「なかなか思うような事ができなかったが、今年は家族や仲間と一緒に に挑戦しよう」などなど…。人生には節目が大切だと思います。新しい年を迎えるのも一つの節目です。その節目を大切にしたいものです。

昨年は、不況の大波が世界中をおおいました。

今年も厳しい状況が続くようです。身近なことでは、介護の仕事をしている方がその仕事から離れる傾向が加速しています。又、介護の仕事を目指す若者も少なく、介護福祉関係の学校が窮地に追い込まれています。このままでは必要な介護が受けられないという事態になりかねません。打開のための取組みが大事です。

千寿の郷では昨年、今までになく多くの新しい利用者さんを迎えることができました。ありがとうございます。千寿の郷に来てよかったといっていたいただける施設づくりに取り組んでいきましょう。そして、それぞれが何らかの目標と課題をもって新しい年をスタートさせましょう。

施設長 長島喜一

季節の言葉と睦月

職員みなさんの協力で 三々五々

柳原神社の初詣終えり

通所利用 西岡道子様

冬来たる 寒さきびしき お正月

入所利用 楠 豊子様

今日の日 笑って 一日千寿の郷

通所利用 吉原愛子様

寒梅のにおいが ほほよせて はなにくる
荒川の土手に たんぼが美しく

咲き誇る 季節くる

通所利用 鈴木三郎様

冬来たる みかんの香りが 欲しくなる

入所利用 高野良子様

中華丼 どうして 伊達巻乗っている？

職員 お節秋太

《1月の行事予定》



- 4日(日) 紙芝居・落語
- 17日(土) 民文連
- 21日(水) あめんぼサークル
- 23日(金) フラワー
アレンジメント
- 24日(土) 香雪会
- 27日(火) 居酒屋
- 28日(水) お茶会

絵手紙は毎週月曜日に行っています



2009年 千寿の郷の元旦「丑」



あけまして



おめでとうございます

2009年 丑 千寿の郷の元旦



2009年1月1日、晴天の穏やかな朝、千寿の郷では、利用者様と職員との新年の挨拶で元旦を迎えました。

この日は、皆さん、普段よりも少し遅めに起床されてゆったりと正月らしい朝を過ごされていました。

朝食後は、近所の柳原神社に初詣に行かれた方もいらっしやいました。ある利用者様に「何を願い事しましたか?」とお聞きすると、「内緒よ」と笑顔で話されていました。

昼食は、皆で「お屠蘇」に「おせち料理」を楽しく食べました。栗きんとんや伊達巻をおいしそうに召し上がっている様子が印象に残りました。

午後は、皆さん、居室に飾る正月用の輪っか作りをされたり、年賀状を読まれたり、面会に来られた家族や知人の方とお話しされたり、各々のんびりと過ごされていました。

普段は、せわしない?施設内も、この日ばかりは落ち着いた正月らしい雰囲気でした。

(2階ケアワーカー 飯島正明)



絵馬の裏には皆さんの願い事が...
何をお願いしたのでしょうか??

手作り絵馬



職員の書初め



今年もオ～
宜しくお願ひします!



クリスマス&忘年会開催！！



あったかお鍋



みんなで乾杯♪



クリスマスソング演奏★



大盛り上がり！
ロックソラン！！

師走の忙しい12月末、クリスマスや忘年会など、今年も様々なイベントで忙しい時期がきました。ここ千寿の郷でも、12月25日に毎年恒例のクリスマス忘年会を行いました。

入所利用者様がそろい、おいしそうな鍋を目の前に「もう食べていいの??」と、待ちきれなくなってきた頃、突然照明が消え、暗闇に大きな色とりどりのライトがともった白いツリーが現れた中、サンタが登場し、クリスマス忘年会が始まりました。まずは、お酒やジュースで乾杯。そして、お待ちかねのお鍋は「おいしい」と皆様満足された様子で、いつもは食の細かい方もおかわりをして、美味しそうに召し上がっていらっしゃいました。鍋だけでは足りない方は、シメのうどんや雑炊も召し上がりました。たくさん食べた後は、職員の催し物が次々に始まりました。

トップは地域包括支援センターの職員による演奏。仕事の合間に練習していたのでしょうか、とても完成度の高い演奏で、前のめりになりながら聴いている利用者様もいました。次に、毎度おなじみの寿バンドによる演奏が行われました。今回はドラムが入り、一層音に厚みが出て、迫力満点でした。最後の曲「北国の春」では利用者様を歌い手に招き、みんなで一緒に歌い、とても盛り上がりました。バンド演奏の後は、この1年で新しく職員に加わったメンバーによるロックソランの披露。皆様楽しみにされていたようで、利用者様、職員共に、その日最高の盛り上がりを見せました。最後は見覚えのある顔の(?)サンタからのプレゼント！かわいい靴下や、あったかいマフラーが配られました。嬉しそうに、早速使用している方もいらっしゃいました。参加して下さった利用者様には楽しんでいただけたのでしょうか、夜はぐっすり眠られた方も多かったです。2009年も皆様楽しく過ごしていただけるよう職員一同頑張っていきたいと思います。

(千寿の郷のHP内にあるブログでは、クリスマス忘年会の舞台裏の様子を取り上げています。是非ご覧ください。)

(2階ケアワーカー 山田 隼人)

幸せを運んできました♪



みんなの笑顔が集まりました★





毎年好例！デイケアのクリスマス週間



千寿の郷では12月19～25日まで、クリスマス週間と称して様々なイベントが開かれました。日曜日来所の利用者様にクリスマスツリーを飾り付けていただき、とても華やかにクリスマス週間を迎えることができました。日頃元気にご利用して下さる皆様へ感謝の気持ちを込めて、プレゼントが配られました。サンタに扮した職員から、プレゼントを受け取るとわくわくした表情で覗き込んでいた袋の中身はなんと、『新しい連絡帳』と『連絡帳袋』です。皆様の驚いた顔や笑顔が職員へのプレゼントとなりました。また、クリスマス週間のおやつはクリスマスケーキが出され、みなさんあっという間にペロリと平らげてくださいしていました。

最終日の25日には職員によるハンドベルの演奏が行われ、クリスマスの雰囲気をもより一層演出していました。曲は「赤鼻のトナカイ」「きよしこの夜」「ジングルベル」の3曲で、皆さん聞いた事ある歌を懐かしそうに聞いていらっしゃいました。

(ケアワーカー 渡辺 雅美)



千寿色彩

千寿の郷の3階で看護師をしております高植忠雄と申します。異動して半年が過ぎ、振り返って感じた事は「人間対人間の付き合い」を大切にしたい支援が重要だということ。以前、発熱をされた入所者さんに頼りずして「頑張ろうね」とスキンシップで励ましポカリスエットで水分補給をしたら半日後には解熱されたということがありました。看護と介護が協力し合い、可能な限りその人が持っている自然治癒力を最大限に活かしていく事が大事だと感じました。千寿の郷は明るく、「入浴に関する知識」「フットワーク」「バイタリティー」「看護力」「介護力」に富んだ職場です。休日は博士論文に注ぎ込み忙しくしています。今後もより良い看護を提供出来るよう、頑張っていきたいと思っております。宜しくお願いします。



高植忠雄(看護師)

事務室よりお知らせ

確定申告の時期になりました。千寿の郷のご利用料は、医療費控除の対象になります。毎月の利用料領収書に医療費控除額が印字されていますので、そのままご使用いただけます。尚、領収書の再発行は残念ながら致しかねます。紛失された場合は支払い証明書(有料)を発行いたしますので、ご相談ください。

満足度調査
利用者満足度調査へのご協力ありがとうございました。お寄せいただいた多くのご意見に耳を傾け、今後の施設運営に活かしてゆきたいと思っております。集計結果は来月ご報告させていただきます。予めご了承ください。

施設長 長島喜一

「今月の格言」

あなたの「覚悟」は、この登りゆく朝日よりも
明るい輝きで「道」を照らしている。
ジヨルノジヨバアーナ

晴耕雨読

去年は、かわら版では「季節の言葉」「千寿色彩」といった新コーナーの開始。ホームページでは、「千寿の郷ブログ」を開設し、かわら版委員会としては実りある1年になったと思います。新たな年が始まったものの、世間では不景気等の暗いニュースが続いていますが、今年も皆様が見ていて明るく、楽しくなれるような、かわら版・ホームページを作っていきたいと思っています。

(2階ケアワーカー 石田博志)